

大穂中学校における不祥事根絶に向けた取組について

令和6年9月2日

つくば市立大穂中学校長 久松 和則

私たち大穂中学校の教職員は、生徒が安心して学び、安全に生活できる学校とするために、以下のとおり不祥事根絶に向けた取組を実施します。

本校では、スクールコンプライアンスとして、次の点について教職員が一丸となって取り組みます。

- ・生徒一人一人の人権を尊重し、体罰、暴言をせず、生徒に寄り添った指導を行います。
- ・常に交通ルールを遵守し、飲酒運転を行いません。
- ・セクハラやパワハラなどのハラスメント行為を絶対にしません。
- ・生徒へのおいせつ行為を絶対にしません。
- ・学校徴収金（教材費・学年費・大穂中応援団・後援会費等）を適正に管理、執行します。
- ・学校として知り得る生徒、保護者の皆様の個人情報適切に管理します。

施策

- 生徒指導上の問題が発生した場合には、学校組織として対応策を検討し、複数の教職員で生徒への指導や教育相談を実施します。
- 本校が定める「個人情報の取扱ガイドライン」に則り、適切に管理するとともに、管理の状況を校長・教頭・教務主任が定期的に点検します。
- 日頃から教職員の言語環境を相互に点検、指摘し合える職場環境を整えます。
- 本校が定める「学校徴収金取扱要項」に則り、管理や執行の状況を校長・教頭・事務職員・会計担当者の複数名で検査します。

日頃から、不祥事根絶を目的にコンプライアンスに関する情報を日常的に取得し、職員間で共有し、不祥事を自分事として捉えるとともに、校内コンプライアンス研修を計画的に実施し、自分の行動は教育界全体の問題であることを踏まえて行動する意識を高めます。加えて、校内コンプライアンス研修の内容や様子は、学校だよりや学校ホームページ等を通じて、保護者や地域の皆様に広報します。